

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年12月14日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	換気空調系の環境改善用冷水ポンプ(A)吐出圧力計において指示固着を確認した。当該圧力計を点検・修理。	
2	2号機	循環水ポンプ(C)自滑水流量計の指示が出ないことを確認した。当該流量計を点検・修理。	
3	2号機	タービン建屋復水器エリア(管理区域)にある海水水抜き排水槽ポンプの吐出逆止弁の開固着を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	3号機	中間領域モニタ(B)の指示上昇を確認した。当該モニタを点検・修理。なお、冷温停止中であり、当該モニタへの動作要求はない。	
5	5号機	所内蒸気系タービン建屋入口減圧弁の点検時に、当該減圧弁のシート面に腐食(エロージョン)を確認した。当該部分を修理。	
6	5号機	純水移送ポンプ(A)軸継ぎ手部の軸受から異音(うなり音)を確認した。当該軸受を点検・修理。	
7	その他	潤滑油診断に用いる粘度計の不良(値のずれ)を確認した。当該粘度計を点検・調整。なお、当該粘度計を使用した期間(11月17日~25日)の測定結果については参考値として扱うこととした。	